



登録文化財保存活用シンポジウム（第3回） 「多様な主体との連携による文化財の活用」

**参加費
無料**

今年度第3回では文化財の活用に関し、その方策として多様な主体との連携をテーマにとりあげたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

◆日時 2024年2月15日（木）14:00～16:30

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）



◆参加費無料 募集定員30名（先着順）

※会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

オンライン参加申込の方には前日までにZoom接続のご案内を送信します。

オンライン
併用開催

◆プログラム

開催時間	講師・内容	
14:05～ 14:45	鶴舞公園における多様な主体との連携による公園の活用 講師：佐々木 辰夫氏（鶴舞公園 所長） 鶴舞公園はほぼ全域が国登録記念物となっていますが、市民にはあまり知られていないのが現状です。そこで近年は学生、市民団体、企業等多様な主体と連携し、認知度向上や、観光利用および市民活動の活性化が図られています。その活動事例についてご紹介いただきます。	 鶴舞公園のシンボル「噴水塔」
14:45～ 15:25 (休憩)	歴史的建造物の活用から都市を再生する 講師：益尾 孝祐氏（愛知工業大学建築学科准教授） 瀬戸市では、クラウドファンディングを活用した、共感を生むプロジェクトに対して、行政が支援する仕組みにより多くの歴史的建造物の再生が進められています。尾張瀬戸での取り組みを紹介いただくとともに、各地で進む、移住者、市民、大学、企業等、多様な主体との連携による歴史的建造物の再生について考えていきたいと思います。	 尾張瀬戸「黒垣の小径」
15:40～ 16:30	意見交換 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。	

参加方法

以下の申込フォームより、2月14日（水）24時までにお申し込みください。

<https://onl.sc/8nQVkk8>

（右のQRコードからも申込が可能です）



参加申込書（メール：info@aichi-tobunkai.org FAX：052-961-0561）

お名前		TEL	
種別（○印を）	正会員 特別会員 賛助会員 その他	E-mail	
申込区分（○印を）	会場参加 定員に達した場合オンライン参加希望	会場参加 定員に達した場合オンラインでは参加しない	オンライン参加

※ご記入いただいた個人情報、本イベント以外の目的では使用せず、第三者には提供いたしません。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先
 TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
 E-mail info@aichi-tobunkai.org
 ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>

◇主催
 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
 ◇助成
 令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金
 「地域文化財総合活用推進事業」

